

扶養認定対象者現況表(配偶者と子供以外)



被保険者情報

記号－番号	－	被保険者名	
事業所名		申請前の被扶養者数	人

扶養認定対象者情報

【1. 扶養認定対象者について】 ※新たに本人の被扶養者となる認定を受ける方を当健保では『扶養認定対象者』と呼びます。

扶養認定対象者氏名	続柄	性別	生年月日	年	月	日	年齢	歳
-----------	----	----	------	---	---	---	----	---

【2. 申請理由】

【添付書類】

☐ a. 被保険者の就職(入社等)	☐ b. 被保険者と同居開始	☐ c. 扶養認定対象者の退職	b. 住民票写 c. 離職票・退職証明書写 等 d. 直近3ヶ月の給与明細写 (収入減が確認できる状態) e. 雇用保険受給資格者証全頁写 f. 健保組合に確認が必要
☐ d. 扶養認定対象者の収入減少	☐ e. 扶養認定対象者の失業給付受給終了		
☐ f. その他(a～eに該当しない場合、詳細理由をご記入下さい)			
¥			

【3. 優先扶養義務者について】

【①扶養認定対象者の配偶者について】

☐ a. いる ☐ b. いない

【②配偶者が扶養していない・扶養できない理由】

※①で「a. いる」と回答した場合のみ

※「b. いない」と回答した場合のみ回答してください。

☐ a. 死別 ☐ b. 未婚・離婚等

【③扶養認定対象者の家族について】

扶養認定対象者の配偶者および被保険者以外の家族がいる場合、下記にご記入ください

氏名	続柄	職業	年収	居住状況
			円	
			円	
			円	

【④扶養認定対象者の家族(被保険者以外)の状況について】

☐ a. 扶養認定対象者へ援助をしている家族がいる ☐ b. いない

【⑤援助内容と額について】

※「a. 扶養認定対象者へ援助をしている家族がいる」と回答した場合のみ記入してください

援助者氏名	援助内容	援助額
		円／年
		円／年
		円／年

【⑥被保険者以外の家族が扶養認定対象者を扶養できない理由】

※具体的に理由をご記入ください

【4. 生活状況について】

【添付書類】

【①居住状況】 ☐ a. 同居 ☐ b. 別居（理由：_____） 別居の場合の住所；〒 _____ 〔 _____ 〕 【②被保険者と別居の場合、扶養認定対象者と同居人の有無】 ☐ a. いる ☐ b. いない ※扶養義務については、「3.優先扶養義務者について」に記入してください 【③被保険者からの仕送り状況】※別居の場合のみ <table border="1"> <tr> <td>給与時(毎月)；</td> <td>円</td> <td>賞与時；</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>年間総仕送り額の見込み；</td> <td>円</td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table> 〔 _____ 〕 【④扶養認定対象者が申請時の職業等】 ☐ a. 無職 ☐ b. 学生 ☐ c. パートやアルバイト ☐ d. 自営業者 ☐ e. その他 【⑤税法上の扶養家族】 ☐ a. はい ☐ b. いいえ（理由：_____） 【⑥現在の医療保険状況】 ☐ a. 未加入 ☐ b. 国民健康保険 ☐ c. 他者の被扶養者 ☐ d. その他	給与時(毎月)；	円	賞与時；	円	年間総仕送り額の見込み；	円		円	① 世帯全員の住民票 ※マイナンバーを活用した情報連携では確認できない為 ③仕送り証明書写 ※3ヶ月分が必要 ④ b. 学生証写・在学証明書写 e. 健保組合に確認が必要 ⑥ d. 健保組合に確認が必要
給与時(毎月)；	円	賞与時；	円						
年間総仕送り額の見込み；	円		円						

【5. 収入について】

【添付書類】

【①継続的な収入の有無】 ☐ a. ある ☐ b. ない 【②収入の種類と金額】※収入があると回答した場合に記入 ☐ a. 給与(パートアルバイト) 年額 _____ 円 b. 年金・恩給（国民・厚生・個人・企業・障害含む） 年額 _____ 円 ☐ c. 失業給付(日額) 日額 _____ 円 ※60歳未満は3,612円、60歳以上は5,000円。左記を超える受給開始後は、扶養から外れる手続きが必要です ☐ d. 休業補償(傷病手当金等) 年額 _____ 円 ☐ e. 事業収入(商業や農業等) 年額 _____ 円 ☐ f. 不動産収入(家賃や駐車場等) 年額 _____ 円 ☐ g. その他(内容と金額を具体的にご記入下さい) 年額 _____ 円 〔 _____ 〕	① b. 非課税証明書(4.④b.学生は高校卒業以上の方) ② a. 直近3ヶ月の給与明細写 b. 最新の年金改定通知書写 c. 雇用保険受給資格者証全頁写 d. 支給決定通知書等写 eとf. 直近の確定申告書写(経費の内訳書の添付要) g. 健保組合に確認が必要
---	---

【6. 雇用保険失業給付受給について】

【添付書類】

【2. 申請理由】で「c. 扶養認定対象者の退職」とされた方は必ずご記入ください ☐ a. 受給しない：諸事情により受給することになった場合、申出ます。 ☐ b. 受給します：受給開始後に申出し、必要に応じて手続きします。 ☐ c. 延長します：受給開始後に申出し、必要に応じて手続きします。	b. 雇用保険受給資格者証全頁写 c. 受給延長届の写
---	---

誓約書	上記の内容に相違がないことを申告します。記載内容に変更が生じた場合は速やかに届出し、実態がないにも関わらず保険給付等を受けた場合は、給付金等を返還いたします。 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 被保険者氏名 _____
------------	---

【その他】

申告された内容や扶養状況の詳細について、健康保険組合から確認をさせて頂くことがあります。

申告された内容によっては、追加の書類提出をお願いすることがございますのでご了承願います。

扶養認定対象者現況表(配偶者と子供以外)



被保険者情報

記入見本

記号－番号	106－100001	被保険者名	健康 大地
事業所名	健康第一株式会社	申請前の被扶養者数	2人

扶養認定対象者情報

【1. 扶養認定対象者について】※新たに本人の被扶養者となる認定を受ける方を当健保では『扶養認定対象者』と呼びます。

扶養認定対象者氏名	健康 花子	続柄	母	性別	女	生年月日	昭和 28 年 8 月 10 日	年齢	65 歳
-----------	-------	----	---	----	---	------	------------------	----	------

【2. 申請理由】

【添付書類】

☐ a. 被保険者の就職(入社等)	☒ b. 被保険者と同居開始	☐ c. 扶養認定対象者の退職	b. 住民票写 c. 離職票・退職証明書写 等 d. 直近3ヶ月の給与明細写 (収入減が確認できる状態) e. 雇用保険受給資格者証全頁写 f. 健保組合に確認が必要
☐ d. 扶養認定対象者の収入減少	☐ e. 扶養認定対象者の失業給付受給終了		
☐ f. その他(a～eに該当しない場合、詳細理由をご記入下さい)			

【3. 優先扶養義務者について】

【①扶養認定対象者の配偶者について】

☐ a. いる ☒ b. いない

【②配偶者が扶養していない・扶養できない理由】

※①で「a. いる」と回答した場合のみ

※「b. いない」と回答した場合のみ回答してください。

☒ a. 死別 ☐ b. 未婚・離婚等

【③扶養認定対象者の家族について】

扶養認定対象者の配偶者および被保険者以外の家族がいる場合、下記にご記入ください

氏名	続柄	職業	年収	居住状況
鈴木 夢子	長女	会社員	300万 円	別居
野村 和美	二女	無職	0 円	別居
			円	

【④扶養認定対象者の家族(被保険者以外)の状況について】

☐ a. 扶養認定対象者へ援助をしている家族がいる ☒ b. いない

【⑤援助内容と額について】

※「a. 扶養認定対象者へ援助をしている家族がいる」と回答した場合のみ記入してください

援助者氏名	援助内容	援助額
		円／年
		円／年
		円／年

【⑥被保険者以外の家族が扶養認定対象者を扶養できない理由】

※具体的に理由をご記入ください

扶養認定対象者の長女も次女もともに結婚してそれぞれの家庭の事情があり、母とは別居をしています。
母の生活費用について送金などで支援していません。

【4. 生活状況について】

【添付書類】

【①居住状況】 ☒ a. 同居 ☐ b. 別居（理由: _____） 別居の場合の住所; 〒 _____ 【②被保険者と別居の場合、扶養認定対象者と同居人の有無】 ☐ a. いる ☒ b. いない ※扶養義務については、「3.優先扶養義務者について」に記入してください 【③被保険者からの仕送り状況】※別居の場合のみ <table border="1"> <tr> <td>給与時(毎月);</td> <td>円</td> <td>賞与時;</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>年間総仕送り額の見込み;</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 【④申請時の職業等】 ☒ a. 無職 ☐ b. 学生 ☐ c. パートやアルバイト ☐ d. 自営業者 ☐ e. その他 【⑤税法上の扶養家族】 ☒ a. はい ☐ b. いいえ（理由: _____） 【⑥現在の医療保険状況】 ☒ a. 未加入 ☐ b. 国民健康保険 ☐ c. 他者の被扶養者 ☐ d. その他	給与時(毎月);	円	賞与時;	円	年間総仕送り額の見込み;	円			① 世帯全員の住民票 ※マイナンバーを活用した情報連携では確認できない為 ③仕送り証明書写 ※3ヶ月分が必要 ④ b. 学生証写・在学証明書写 e. 健保組合に確認が必要 ⑥ d. 健保組合に確認が必要
給与時(毎月);	円	賞与時;	円						
年間総仕送り額の見込み;	円								

【5. 収入について】

【添付書類】

【①継続的な収入の有無】 ☒ a. ある ☐ b. ない 【②収入の種類と金額】※収入があると回答した場合に記入 <table border="1"> <tr> <td>☐ a. 給与(パートアルバイト)</td> <td>年額</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>☒ b. 年金・恩給（国民・厚生・個人・企業・障害含む）</td> <td>年額</td> <td>360,000 円</td> </tr> <tr> <td>☐ c. 失業給付(日額)</td> <td>日額</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※60歳未満は3,612円、60歳以上は5,000円。左記を超える受給開始後は、扶養から外れる手続きが必要です</td> </tr> <tr> <td>☐ d. 休業補償(傷病手当金等)</td> <td>年額</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>☐ e. 事業収入(商業や農業等)</td> <td>年額</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>☐ f. 不動産収入(家賃や駐車場等)</td> <td>年額</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>☐ g. その他(内容と金額を具体的にご記入下さい)</td> <td>年額</td> <td>円</td> </tr> </table>	☐ a. 給与(パートアルバイト)	年額	円	☒ b. 年金・恩給（国民・厚生・個人・企業・障害含む）	年額	360,000 円	☐ c. 失業給付(日額)	日額	円	※60歳未満は3,612円、60歳以上は5,000円。左記を超える受給開始後は、扶養から外れる手続きが必要です			☐ d. 休業補償(傷病手当金等)	年額	円	☐ e. 事業収入(商業や農業等)	年額	円	☐ f. 不動産収入(家賃や駐車場等)	年額	円	☐ g. その他(内容と金額を具体的にご記入下さい)	年額	円	① b. 非課税証明書 ② a. 直近3ヶ月の給与明細写 b. 最新の年金改定通知書写 c. 雇用保険受給資格者証全頁写 d. 支給決定通知書 等 写 eとf. 直近の確定申告書写 (経費の内訳書の添付要) g. 健保組合に確認が必要
☐ a. 給与(パートアルバイト)	年額	円																							
☒ b. 年金・恩給（国民・厚生・個人・企業・障害含む）	年額	360,000 円																							
☐ c. 失業給付(日額)	日額	円																							
※60歳未満は3,612円、60歳以上は5,000円。左記を超える受給開始後は、扶養から外れる手続きが必要です																									
☐ d. 休業補償(傷病手当金等)	年額	円																							
☐ e. 事業収入(商業や農業等)	年額	円																							
☐ f. 不動産収入(家賃や駐車場等)	年額	円																							
☐ g. その他(内容と金額を具体的にご記入下さい)	年額	円																							

【6. 雇用保険失業給付受給について】

【添付書類】

【2. 申請理由】で「c. 扶養認定対象者の退職」とされた方は必ずご記入ください ☒ a. 受給しない：諸事情により受給することになった場合、申出ます。 ☐ b. 受給します：受給開始後に申出し、必要に応じて手続きします。 ☐ c. 延長します：受給開始後に申出し、必要に応じて手続きします。	b. 雇用保険受給資格者証全頁写 c. 受給延長届の写
--	---

誓約書	上記の内容に相違がないことを申告します。記載内容に変更が生じた場合は速やかに届出し、実態がないにも関わらず保険給付等を受けた場合は、給付金等を返還いたします。 令和 1 年 5 月 10 日 被保険者氏名 健康 大地
------------	--

【その他】

申告された内容や扶養状況の詳細について、健康保険組合から確認をさせて頂くことがあります。

申告された内容によっては、追加の書類提出をお願いすることがございますのでご了承願います。

◆届出にあたっての注意事項◆

- ・届出事由の発生後、5日以内にご提出ください。(添付書類等の用意する必要がある場合は、それらが揃い次第すみやかに提出してください)
- ・「被扶養者(異動)届」の用紙と一緒に提出してください。
- ・書類内に記載されている必要な【添付書類】を確認し、一緒に提出してください。

◆書類内の記入にあたっての注意事項◆

- ・原則、書類内の必要事項欄内に全て記入してください。

～被保険者情報～

被保険者についての必要事項を記入してください。※「事業所名」欄には会社名を記入してください。

～被扶養者情報～

【1. 扶養認定対象者について】

扶養認定対象者についての情報を正しく記入してください。※設問2～6について、該当するものに必ずチェックをつけてください

【2. 申請理由】

該当する記号横の口 に レ (チェック) をつけてください。例) ☒

「f. その他」に記入された申請理由について、添付書類の指定や内容等を確認させて頂くことがあります。

【3. 優先扶養義務者について】

①～②については、扶養認定対象者に配偶者の有無を確認させて頂きます。いない場合の理由

や、いる場合に扶養することができない理由を記入してください。

③～⑥については、添付書類は不要ですが、状況を確認させて頂く為に該当する項目について記入してください。

【4. 生活状況について】

①別居の場合、被扶養者の住所を登録する為、被扶養者の住所を記入してください。

②被保険者と別居の場合、申請書と同居人の有無を記入してください。

③単身赴任以外の理由で別居されている場合は、仕送り額を記入してください。

④該当する職業の横の口 に レ (チェック) をつけてください。

⑤「税法上の扶養家族」として会社に届出をしているかどうか横の口 に レ (チェック) をつけてください。

⑥「c. 他者の被扶養者」に該当する場合、扶養を異動する理由等を確認いたします。

【5. 収入について】

①退職金等の一時金ではなく、継続的な収入の有無を確認してください。

②「a. 給与」は、非課税交通費や各種手当等の総収入額を記入してください。

「b. 年金」は、税引き前の総支給額を記入してください。

「c. 失業給付」は、日額を記入してください。※添付資料をもとに健保組合が総支給額を換算・確認します。

「d. 休業補償」は、総支給額の見込み額を記入してください。

「e. 事業; f. 不動産」は、「所得額」を記入してください。※添付資料をもとに内容(収入額や必要経費等)を審査いたします。

【6. 雇用保険失業給付受給について】

失業給付金の受給予定について、該当するもの横の口 に レ (チェック) をつけてください。

「b. c. 」は、受給開始後に日額基準を超える場合は扶養から外れる手続きが必要です。

◆誓約書◆

被扶養者の認定には、届出書類の記載内容と添付資料の内容をもとに健康保険組合が確認・審査を行い、認定の可否を決定します。

その為、届出書類の記載内容に相違がないかを誓約して頂きます。

以上